第5章/計画の進め方

1 「スポーツに親しみ、スポーツを楽しみ、スポーツを支える」取組への参加に向けて

目標である「スポーツ立県おかやま」の発展のためには、すべての県民が、性別や年齢、障害の有無等にかかわらず、スポーツの意義について理解を深め、関心や適性、健康状態に応じて、それぞれの立場でスポーツ活動に積極的に参加し、スポーツ活動を通じて人との交流の輪を広げ、日常生活における生きがいづくり等、豊かで潤いのある暮らしや活力のある地域の創造を目指した取組を心がけることが望まれます。

(1) 県民のみなさんに期待される取組

自分の興味やライフスタイルなどに合った関わり方で、スポーツに参加することが期待されます。

○児童生徒

学校における体育の授業、運動部活動や地域のスポーツ活動等を通してスポーツの楽しさなどを体感し、スポーツが好きになることに加え、心身の健全な発達や体力の向上が図られることが期待されます。

○働く世代

仕事、子育て、介護など日々の生活が忙しい方々も多くおられますが、スポーツの意義に理解を深め、無理のない範囲でスポーツ活動に参加することが期待されます。

○高齢者

スポーツの意義に理解を深め、自身の健康の保持増進や地域における交流を 通じた生きがいづくり等のために、スポーツ活動に積極的に参加することが期 待されます。

○アスリート

自分の限界を越えようと挑戦するひたむきな姿、そして競技会における活躍は、県民に夢や勇気、感動を与えてくれます。培った技術や公正・協力・責任等の態度を子どもたちに伝えるなど、地域住民のスポーツ活動との好循環に寄与することが期待されます。

○地域におけるスポーツ指導者

地域でスポーツ指導に携わっている方々には、指導を受ける人の関心や適性 等、多様なニーズに応じた指導が期待されます。

○ボランティア・サポーター

各地域のスポーツイベントやおかやまマラソン、トップクラブチームの試合 等において運営を支えるなど、様々な役割を担っています。

活動を通じて交流の輪を広げたり、日常生活における生きがいづくりとするなど、「ささえる」スポーツに積極的に参加することが期待されます。

(2)県の役割

本計画と「第3次晴れの国おかやま生き活きプラン」に基づき、各種施策を推 進し、適切な進行管理を行います。 各種施策の実施にあたっては、スポーツ振興の中核的な組織である県スポーツ協会や県障害者スポーツ協会を中心に、市町村や各種スポーツ団体、学校体育団体など様々な主体と連携して、総合的かつ効果的に推進します。

(3)市町村に期待される役割

地域の実状や特性に応じた施策を展開するための計画の策定に努めるとともに、総合型地域スポーツクラブやスポーツ団体、スポーツ推進委員等との連携による取組等が期待されます。

(4)学校等に期待される役割

○幼稚園・保育所

多様な動きを体験できる遊びに取り組んだり、望ましい基本的な生活習慣づくりに向けた取組を行うことが期待されます。

○小学校、中学校、高等学校、中等教育学校

学校教育活動に支障のない範囲において、学校施設を地域のスポーツ活動の 場として提供することが期待されます。

また、地域でスポーツ活動に取り組む人々やスポーツ団体等との連携により、体育の授業や運動部活動等がより充実したものとなるよう期待されます。

○大学

学生によるスポーツボランティア活動への支援、指導者の養成、施設の開放など、大学が有する人的・知的・物的な資源を活用した地域貢献活動に取り組むことが期待されます。

(5)スポーツ団体等に期待される役割

スポーツ指導者の養成及び資質の向上を図り、県、市町村、各種スポーツ団体 や指導者等と連携し、スポーツの裾野の拡大や競技力の向上等に取り組むことが 期待されます。

特に、障害のある人のスポーツにおいては、県障害者スポーツ協会及び障害者 関係団体との連携が重要であり、障害者スポーツの普及や選手育成のための連携 促進に努めることが期待されます。

(6)企業等に期待される役割

働く人々がスポーツを通じて豊かで潤いある生活を営むことができるよう、ワーク・ライフ・バランスに取り組んだり、地域貢献活動として地域スポーツへの参加や支援に取り組むことが期待されます。

2 進捗状況の管理

計画を効果的に推進するため、数値目標の達成状況や施策・事業の成果を適切に把握し、必要な見直しと改善を図ることにより次の取組に生かしていくPDCAサイクル (計画・実行・評価・改善のサイクル)を働かせ、その結果をスポーツに関する学識経験者等からなる岡山県スポーツ推進審議会に報告するとともに、県ホームページに公表します。